

(令和5年度補正) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名	中能登町	(都道府県: 石川県)
本事業の担当部局名	企画課	

事業メニュー	地域結婚支援重点推進事業					
区分	一般メニュー					
関連事業メニュー	1.1.5 その他、各地域において結婚を希望する者の希望の実現を支援するための取組					
個別事業名	中能登町若者等縁結び出会いの場創出推進事業		新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続		
実施期間	令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日		事業開始年度	令和 4 年度		
対象経費支出予定額 ※(注)1	500,000				円	
自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け ※(注)2	(これまでの少子化対策の全体像及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情及び課題) ※全事業共通 中能登町においては、「総合戦略」により、「やさしい風土に磨きをかけ、誰もが笑顔で活躍できるまち」をまちづくりのコンセプトに掲げ、しごと・ひと・子育て環境・地域づくりの4つの基本目標を軸に、農業、繊維産業の基盤産業を中心に、六次産業の活性化、創業支援や移住定住促進、子育て支援、少子高齢化対策やバリアフリー事業など、まちづくりに活かす総合的な取組みを進めている。					
	(当年度の少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け) ＜当年度の少子化対策の全体像＞ ※全事業共通 「総合戦略」の基本目標3の「子育て環境づくり」については、「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」とし、合計特殊出生率日本一、婚姻数の増加、町民の出産・子育て環境に対する満足度を向上させるため、①晩婚化や未婚化の流れを変えるため、婚活・結婚相談の支援を行い、人口の増加及び出生数の増加を目指す「結婚推進事業(本個別事業)」②親世代に、子育て援助者となってもらい働きながら子育てがしやすい環境づくりを目指す「定住促進事業(単独事業)」③多様で質の高い教育、高等教育を推進し、子どもの教育環境の充実を目指す「教育環境整備事業(単独事業)」を実施し、出会いから結婚、妊娠、出産、子育てに至るまで切れ目のない一貫した支援の充実を進める施策を展開する。					
	＜本個別事業の位置付け＞ 本個別事業は、特に、晩婚化や未婚化の流れを変えるため、婚活・結婚相談の支援を行い、人口の増加及び出生数の増加を目指す「結婚推進事業(本個別事業)」の実施においては、各種施策の中で中核的に位置づけられる重要な施策である。					
	(過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)) 町での出会いを活かした縁結びを推進するため、「中能登町出会いサポート応援企業任命要領」を創設し、応援企業と連携した出会いの場イベントを開催したが、参加者のその後の婚姻につなげるフォローアップ支援の体制づくりやしくみが必要。地域一体となって結婚支援を進める官民プラットフォームを創設し、成人者等の若者や婚姻機会が得られにくい方への制度周知や、取組みを実施する。また、出会いの場イベントの参加者の身だしなみや、マナーなどの課題があったことから、外面・内面も充実させる「美」をテーマとした取組を実施する。なお、令和5年度は地震の影響により事業実施を中止としたことから、引き続き事業実施を行いたい。					
個別事業の内容 ※(注)3	番号	項目	内容		ステップアップ	KPI設定
	1	結婚プランナー育成事業	町総合戦略のKPI目標の達成のため、地元企業などの結婚プランナー(※縁結び応援企業を中心に、若者の出会いから婚姻までのアドバイスやサポートを行う役割)5名、今後の候補者及び結婚推進員を対象とした育成セミナーを開催する。結婚に関する町の制度などを把握するとともに、能登における結婚・妊娠・出産・子育てなどの人生設計を盛り込んだワークショップや、婚姻後の新生活の経済事情を学ぶことにより、1人ひとりに寄り添った相談対応が可能となる人材を育成する。		○	○
	2	縁結び応援企業制度の周知及び官民プラットフォーム事業	結婚・妊娠・出産・子育てに温かい施策を地域一体となって進めるため、縁結び応援企業や結婚プランナー、町結婚推進員、飲食店、石川県縁結びistなどを構成員とする官民プラットフォームを創設し、出会いイベント後のサポートも続けやすい体制を整えるなど持続可能な出会いの機会の提供をする。加えて、成人者等の若者や婚姻機会が得られにくい方へ、結婚に関する制度周知や情報発信を行う仕組みを整え、若者の婚姻達成につなげる。		○	○
	3	出会いの場イベント事業	縁結び応援企業や飲食店と連携し、外見も内面も充実させる「美」をテーマとした出会いの場イベントを单身男女を対象に実施する。また、参加者のマナーや身だしなみ、コミュニケーション力向上のため、魅力アップセミナーを開催する。加えて、参加者には、いしかわ結婚支援センターへの登録を促すほか、町結婚推進員につなげ、フォローアップを行い、婚姻達成につなげる。 開催回数: 1回、参加者数: 48人		○	○
【次年度以降に向けた事業の方向性】 次年度も引き続き、KPI達成に向けて「縁結び」をキーワードにした取組みを実施して 地元の商店や若者と連携しつつ、他自治体との広域連携もしながら晩婚化、晩産化の戦略を実施する。						
【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値	現状値
	合計特殊出生率		%	2(平成30～令和4年度平均)	1.82(平成25～29年度平均)
	婚姻数		組	70(令和2～5年度平均)	36(令和4年度)
	町民の出産・子育て環境に対する満足度		%	100(令和6年度)	97(令和元年度)
	結婚推進事業による成婚数		組	20(令和2～5年度累計)	3(令和4年度)
	生産年齢人口(15～64歳)		人	8200(令和6年度)	8092(令和4年度)
参考指標 ※(注)5 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績	
	合計特殊出生率			1.83(平成25～29年度平均)	
	婚姻件数		件	36(令和4年度)	
	婚姻率			1.9(令和3年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6	KPI項目		単位	目標値	現状値
	事業内容 番号	項目			
		(アウトプット)			
	2	縁結び登録店	店舗	6	5(R6.1末)
	2	登録店利用者	人	50	11(R5.3末)
	1	結婚プランナー育成セミナー参加者数	人	20	6(R5.3末)
	3	出合いの場イベントの参加者数	人	48	11(R5.3末)
	3	出合いの場イベントの募集定員数に対する参加者数の割合	%	80	60(R5.3末)
	3	引き合わせ成立者数	人	30	2(R5.3末)
	3	イベント参加者のうちフォローアップを受けた者の割合	%	50	-
		(アウトカム)			
	3	フォローアップを受けた者の満足度	%	100	-
	1	結婚プランナー育成事業参加者のスキル習得満足度	%	100	-
他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7	県HPIにおいて、広報・PRを実施するとともに、七尾市と中能登町で広域観光振興に取組む「ななお・なかのとDMO」や広域移住連携で協定している「能登地域移住交流協議会」において、事業の呼びかけやイベント開催のアプローチを広域的に連携する。				
民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8	商工会や飲食店、大型スーパーにチラシ配架等について協力いただくことで、幅広く対象世帯に情報を提供する。				

(注)

1「対象経費支出予定額」には、本交付金の対象外経費を除いた対象経費支出予定額(補助率を乗じる前の額)を記入すること。また、金額の根拠となる資料(見積書等)を添付すること。

2「自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け」には、次の①～③を記載すること。ただし、結婚新生活支援事業において、③は記載不要。

①これまでの少子化対策の全体像及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情及び課題

②当年度の少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け

③過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)

3「個別事業の内容」には、本個別事業の具体的内容を記載すること。

※個別事業を次年度以降も自立的に発展させるため、事業内容の末尾に必ず次年度以降に向けた事業の方向性を記載すること(結婚新生活支援事業においては記載不要)。

※事業内容を検討する上で参考とした既存事業があれば、都道府県名又は市町村名、事業名を記載すること(結婚新生活支援事業においては記載不要)。

4「少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」については、自治体の少子化対策全体のKPI及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体は少なくとも令和6年度終了時点で、各自治体において効果検証を実施すること。

5「参考指標」には、各自治体の合計特殊出生率、婚姻件数、婚姻率を記載すること。

6「個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」には、自治体における少子化対策の全体像の中での本個別事業の位置付けを踏まえ、KPI及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体において効果検証を実施すること。

※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定したKPIを踏まえたKPIを設定すること。

※結婚支援センター事業を実施する場合は、参考として直近年度の「会員登録数」「引き合わせ成立者数」「カップル成立組数」「成婚数」を記載すること。

7「他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を他の都道府県や市町村と連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記載すること。

8「民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を民間事業者との連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記入すること。

積算内訳書

1. 地方自治体名	石川県中能登町		
2. 個別事業名	中能登町若者等縁結び出会いの場創出推進事業		
	対象経費支出予定額：	500,000	円

3. 本個別事業に要する費用及びその内訳

No	経費区分	経費区分毎の内訳	総事業費		
				交付対象事業費	交付対象外事業費
1	報償費	【事業①結婚プランナー育成事業】セミナー講師謝礼	10,000	10,000	
2	使用料及び賃借料	【事業①結婚プランナー育成事業】会場借り上げ	10,000	10,000	
3	需用費	【事業②縁結び応援企業制度の周知及び官民プラットフォーム事業】広告宣伝チラシ作成（500部）	59,000	59,000	
4	報償費	【事業③出会いの場イベント事業】セミナー講師謝礼	80,000	80,000	
5	需用費	【事業③出会いの場イベント事業】セミナーチラシ作成（150部）	26,000	26,000	
6	委託料	【事業③出会いの場イベント事業】委託費（イベント企画運営）※交付対象外経費は含まれていない	315,000	315,000	
計			500,000	500,000	0

（経費区分ごとの合計）

区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
総事業費	0	0	90,000	0	85,000	0
交付対象事業費	0	0	90,000	0	85,000	0
区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
総事業費	315,000	10,000	0	0	0	500,000
交付対象事業費	315,000	10,000	0	0	0	500,000

（参考）上記のうち、セミナー・イベント等開催時の一人当たりコスト

（単位：円、人）

番号	セミナー・イベント名称	所要額(X)※	参加予定人数(Y)	(参考)過去の同セミナー・イベントの人数	一人当たりコスト(X÷Y)
1	結婚プランナー育成事業	20,000	20	10	1,000
2	出会いの場イベント事業	421,000	48	13	8,771
3					0

※自治体間連携で事業を実施する場合は、総額の所要額を入力すること。